

同時発表：紋別市

「ザ・シンポジウムみなとin紋別」を開催します！！

～紋別港の将来を考える～

北海道開発局では、オホーツク海特有の流水と親しめる港湾施設等が整備されている紋別港の将来を考えるため、関係団体との共催により、下記のとおりシンポジウムを開催します。

紋別港の港南地区は、海上を散策できる第3防波堤(クリオネプラムナード)や流水砕氷船ターミナル、人工海水浴場(ホワイトビーチ)、野生アザラシの保護施設(ゴマちゃんランド)等、観光の拠点となっています。また、氷海域の海洋科学観測研究施設である氷海展望塔(オホーツクタワー)等の研究フィールドにも活用されています。港湾施設の更なる活用等を通じて、今後の「みなと」を核とした観光振興や地域交流増加の方向性を議論します。

記

- 開催日時 令和6年9月26日(木) 15:00～17:30
- 開催方法 会場(約240名)
(会場:紋別市文化会館 紋別市幸町3丁目1番8号)
※土木学会継続教育(CPD)の認定プログラムです。
- 主催 「ザ・シンポジウムみなと」実行委員会(北海道開発局等)
- 内容 ○講演
「紋別港から発信する地域交流増加について」
(札幌大学地域共創学群 経済学系 教授 武者 加苗 氏)
○パネルディスカッション
「紋別港を核とした研究と観光による交流人口増加の取組について」
- 同時開催 ○みなとパネル展 北海道のみなとの紹介
- 申込方法 9月13日(金)17時までに別紙チラシの二次元コードからお申し込みください。

※「ザ・シンポジウムみなと」

地域の発展の核となる港湾について、様々な立場から将来の方向に関する意見を頂くとともに、道民の方々に港湾の重要性や必要性を広くPRすることを目的として、毎年道内主要港湾所在地において開催しています。(今回で32回目)

【問合せ先】 国土交通省 北海道開発局 電話(代表)011-709-2311

港湾空港部 港湾計画課 港湾企画官 柴田 裕基 (内線5612)

港湾空港部 港湾計画課 上席専門官 大沢 佳宏 (内線5615)

北海道開発局ホームページ <https://www.hkd.mlit.go.jp/>





ザ・シンポジウム みなと in 紋別

紋別港の将来を考える ～「みなと」を核とした交流人口の増加～

講演



紋別港から発信する
地域交流増加について

札幌大学地域共創学群 経済学系 教授
武者 加苗 氏

パネルディスカッション

紋別港を核とした研究と観光による
交流人口増加の取組について

パネリスト



紋別市長
宮川 良一 氏



みなとオアシスもんべつ
運営協議会代表
竹内 珠己 氏



札幌大学
地域共創学群
経済学系 教授
武者 加苗 氏



北海道立オホーツク
流水科学センター所長
大塚 夏彦 氏

コーディネーター



フリーアナウンサー
元HBCアナウンサー
渡辺 陽子 氏

令和 6年 9月26日 木 15:00-17:30

会場：紋別市文化会館

紋別市幸町3丁目1番8号

アクセス (<https://mombetsu.jp/education/?content=284>)



お問合せ先
参加申込先

「ザ・シンポジウムみなと
実行委員会事務局」

一般社団法人 寒地港湾空港技術研究センター
総務部 TEL 011-747-1688
<https://cpd.tc-entry.net/>

シンポジウム参加者は、土木学会継続教育(CPD)
プログラムとして認定されます。



冬のガリニコ号運航

港南地区ウォーターフロントフェスティバル

オホーツクタワー

港南緑地イルミネーション

屋根付き物揚場
ホタテ陸揚

パーム椰子殻陸揚

◎主催 / 「ザ・シンポジウムみなと」実行委員会:北海道経済連合会、(一社)北海道商工会議所連合会、北海道港湾協会、(一社)寒地港湾空港技術研究センター、(一財)港湾空港総合技術センター、北海道、国土交通省北海道開発局
◎共催 / 紋別市、紋別港振興協議会
◎協賛 / (一財)北海道開発協会、(一社)北海道開発技術センター、北海道港湾振興団体連合会、北海道港湾空港建設協会、北海道ポートエンジニアリング協会、NPO法人北海道みなとの文化振興機構
◎後援 / 朝日新聞北海道支社、毎日新聞北海道支社、読売新聞北海道支社、北海道新聞社、NHK北見放送局、HBC北海道放送、STV札幌テレビ放送、HTB北海道テレビ、UHB北海道文化放送、TVhテレビ北海道